ParaFla!の紹介

５ページ制作吉崎　残り真野
アドバイス役　D班全員

ParaFla!とは？

- **ParaFla**は、「簡単なFlashを簡易な操作で作ることが出来る」ことを目指して開発されたFlash作成ツールです。

しかし

簡単なFlashしか作れないわけではなく、フルスペックのFlash作成ツールとして、本格的なFlashの制作も充分に可能なツールです。

ダウンロード方法

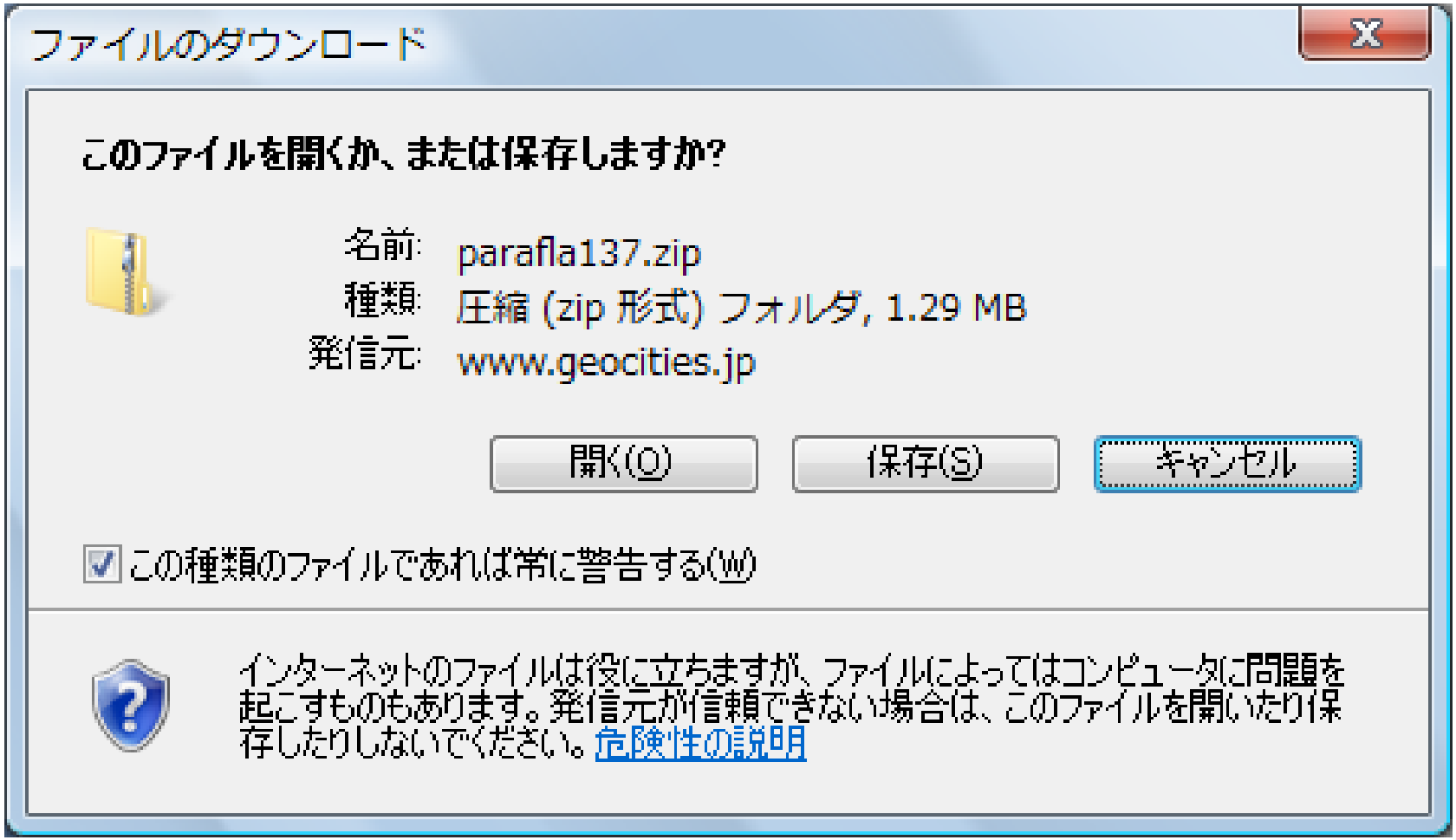
① ParaFla!の公式サイトに行く



②Downloadページに行く



③保存を押す


ファイルのダウンロード
このファイルを開くか、または保存しますか?
名前: parafla137.zip
種類: 圧縮 (zip 形式) フォルダ, 1.29 MB
発信元: www.geocities.jp
開く(O)
保存(S)
キャンセル
この種類のファイルであれば常に警告する(W)
インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピュータに問題を起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保存したりしないでください。危険性の説明

解凍方法

- 特別なソフトは必要ではなく、保存したファイルを実行すれば解凍できます。

機能紹介

- パラパラ漫画Flashを簡単に作ることができる
- イベントという形式で全ての動きを
  コントロール出来る
- ParaFlaのイベントには、画像のほかに、音声の再生や停止、ラベルを設定してそこへジャンプするといったムービーの動作自体を制御するアクションもあります。

次に作り方の説明を…



1.ファイルリストに画像ファイルを他から持ってきて登録します。

2.右クリックメニューの「イベントに追加」をクリックします。

3.画像を表示したい順番にどんどんイベントを追加していきます。

4.プレビューをするとイベントリストに表示された順に画像が次々と表示されます。

これでOK

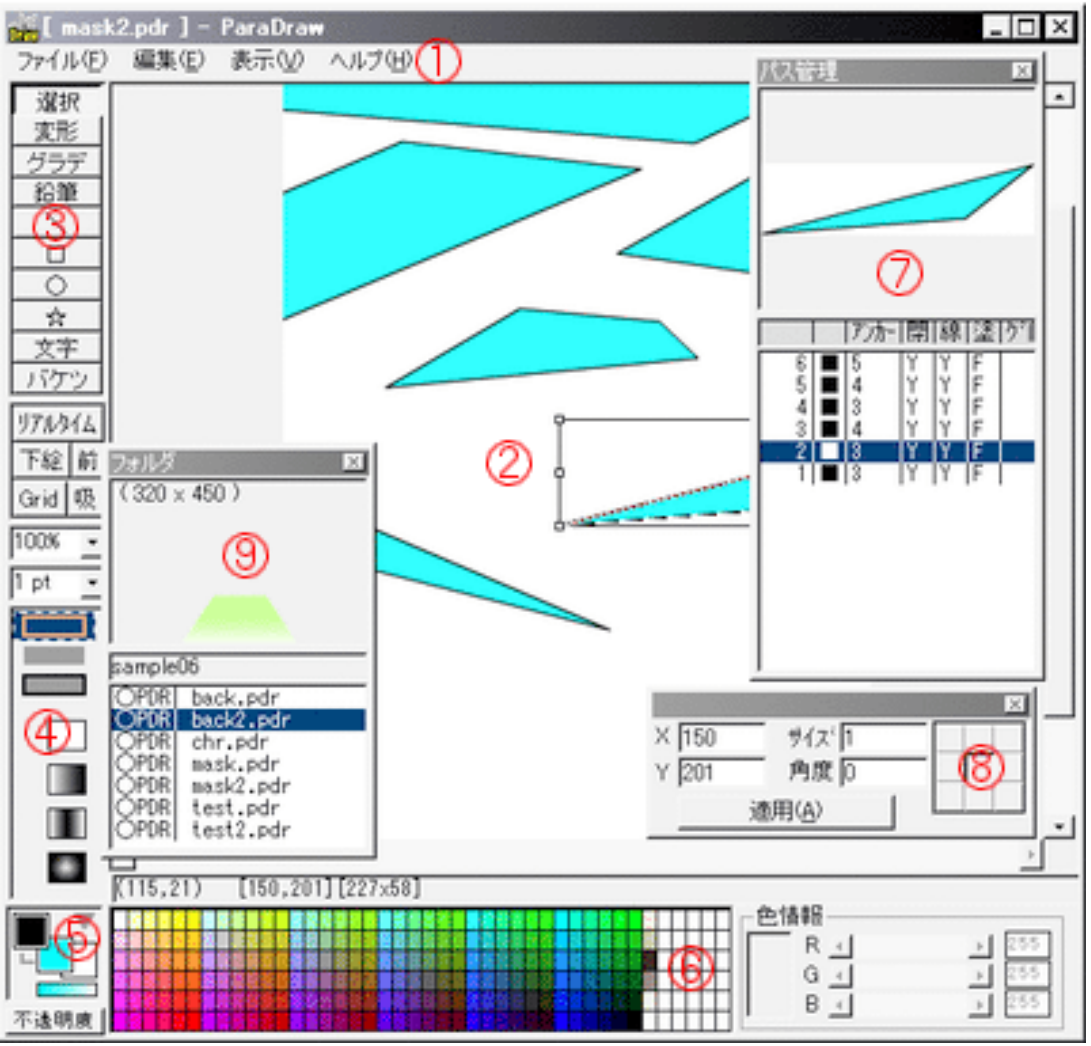
さらに細かい設定をすることにより、多彩な動きを表現することができます

さらに

ParaDrawを使用すると・・・・・・

自分でオリジナルのキャラクターを作り

オリジナルのFlashムービーを制作できます。





1. メニューバー
2. キャンパス
3. ツールパレット
4. スタイルパレット
5. カラーインジケータ
6. カラーピッカー
7. パス管理ツール
8. 数値入力ツール
9. フォルダ管理ツール

１．メニューバー
メニューを表示します。
ParaDrawの設定やツールボックスの表示切り替えなど、様々な操作をおこないます。

２．キャンパス
ここに絵を描きます。
Altを押しながらキャンパスをドラッグすることで、画面をスクロールさせることができます。
Altを押しながら右クリックすると、そのクリックした位置が中心になるよう表示位置を移動します。
パスやアンカーを選択した状態でカーソルキーを押すことで、そのパス・アンカーを移動させることができます(ナッジ機能)。
カーソルのみではグリッド単位、Shift+カーソルで1ピクセル単位、Ctrl+カーソルだと0.05ピクセル(1twip)単位で移動します。
Ctrl+Alt+マウス左ドラッグで下絵をスクロールさせることができます。
Ctrl+Alt+マウス右ドラッグで下絵のサイズを変更できます。
マウスホイールを回すことでキャンバスの拡大/縮小を行うことができます。
クリップファイルを直接ドロップすることで、その位置にパスを挿入することができます。

３．ツールパレット
ここからツールを選択します。
４．スタイルパレット
線や塗りのON/OFF、塗りタイプをといった、パスの表示方法を設定するパレットです。
線のみ
塗りを行わず、線のみを表示します。
塗りのみ
線を表示せず、塗りのみを表示します。
線と塗り
線と塗りの両方とも表示します。
ベタ塗り
グラデーションせず、塗潰し色のみで塗ります。
線形グラデ1
塗潰し色からグラデ色に変わっていく線形グラデーションで塗ります。
線形グラデ2
塗潰し色からグラデ色に変わり、また塗潰し色に変わる線形グラデーションで塗ります。
円形グラデ
内側から外側に向かって、塗潰し色からグラデ色に変わっていく円形グラデーションで塗ります。

５．カラーインジケータ
パスに使用する色を指定します。
左からそれぞれ「線色」「塗潰し色」「グラデ色」です。
インジケータ内をクリックすると選択中のパス全てに色が適用されます。
インジケータの色部分を右クリックすると選択中のユーザーカラーに色をコピーできます。
右上の「▼」マークをクリックすると選択パスの色を抽出しカラーインジケータ内に反映します。
この時「線色」「塗潰し色」「グラデ色」の全てが抽出されます。
　　複数パスを選択した状態でクリックすると、それらのパスの中間色を取得することができます。
左下の「 ┗」マークをクリックすると、線色と塗潰し色を入れ替えます。
最下部の「ー」(グラデーション部分)をクリックすると、塗潰し色とグラデ色を入れ替えます。
不透明度
カラーインジケータの各色種別ごとに不透明度を設定します。
この設定は選択中のパス全てに適用されます。

６．カラーピッカー

ここから色を選択します。
左クリックで線色、右クリックで塗潰し色、Shift+右クリックでグラデ色を取得します。
Ctrl+クリックで色を取得せずに選択のみ行います。
選択中のパスにはただちに適用されます。
右端の36マスはユーザーカラー領域です。
クリックで選択したマスに色情報ボックスで作成したカラーを保存できます。

ユーザーカラー領域には色をドラッグしてコピーすることができます。
カラーピッカー右端の「▼」マークをクリックすることでユーザーカラーの追加・削除・切り替えなどをおこなうことができます。

７．パス管理ツール
パスを一覧表示して管理するツールボックスです。

８．数値入力ツール
選択したパスやアンカーの座標・回転角・拡大率などを数値の直接入力で編集するツールです。
パスを正確・精密に編集したいときなどに使用してください。
パスの座標は選択範囲の左上の点です。
アンカーを複数選択した場合はアンカー群の中心の座標になります。
サイズを「縦：横」の形式で入力することで、縦横比を変更することができます。
右端の９つのボタンで、回転・拡大・縮小の中心位置を選択します。
入力後、「適用」ボタンを押すことで入力した数値が反映されます

９．フォルダ管理ツール
編集中のPDRファイルがあるフォルダの画像ファイルを一覧表示するツールボックスです。
編集ファイル自体や下絵の切り替え、アニメのプレビューなどといった操作をおこなうことができます。

完成するとこのような作品ができます



参考URL（ここでサンプルの紹介）

- http://www.geocities.jp/coa9999/←ParaFla!
- http://www.geocities.jp/coa9999/paradraw.html←ParaDraw
- http://www.wikihouse.com/ParaFla/index.php?ParaDraw←WikiでのParaFla!ParaDrawの説明